

第10回

Interactive Communication Meeting (ICM) for CDE<web型研修>



HIROTA YUSHI

『肥満を伴う糖尿病治療における 療養指導とチーム医療』



HAYASHI ISAO

2026年 10月15日 (木)
20:00~21:40

共催：Interactive Communication Meeting (ICM) for CDE/住友ファーマ株式会社

後援：糖尿病療養指導士兵庫県連合会

視聴申込 & 事前アンケート

≪締め切り 10月14日(水)≫

- 下記の **URL** または **2次元コード** にアクセスいただくと画面が開きます。
 - 登録フォームより必要事項をご入力後、**登録ボタン** を押してください。
 - 登録が完了しましたら数分後に事務局からメールをお届けします。
メール内の「**視聴URL**」にアクセス後、視聴画面となります。
- *リマインドさせていただく場合がございますが、その場合も同様のメールが届きます。

【2次元コード・URL】



https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_HrkMMH08QZGTpjPLAovrVg

【Opening Remarks】

林 功 先生

林医院 院長

【Lecture Session】 20:00～20:40

座長

芳川篤志 先生

兵庫県立西宮総合医療センター
糖尿病・内分泌内科 部長

1. 肥満を伴う糖尿病治療における 減量コーディネーターの役割

演者

住所美沙季 先生

社会医療法人愛仁会千船病院
減量コーディネーター

<<Abstract>>

肥満を伴う糖尿病の診療において多職種連携は極めて重要である。当院での治療の現状と、多職種連携を支えるコーディネーターの取り組みについて紹介する。

2. 肥満2型糖尿病に対するチーム医療における 管理栄養士の役割

演者

長井直子 先生

大阪大学医学部附属病院
栄養マネジメント部 栄養管理室長

<<Abstract>>

肥満2型糖尿病治療では、多職種連携による行動変容の支援が重要である。食行動質問表および食嗜好質問表を活用した当院の栄養食事指導を通して、肥満2型糖尿病治療に対する肥満症治療チームにおける栄養士の役割について紹介する。

【Special Lecture Session】 20:40～21:20

座長

廣田 勇士 先生

神戸大学大学院医学系研究科
糖尿病・内分泌内科学部門 准教授

令和時代の肥満糖尿病診療三本柱 ～食事・運動・行動療法～

演者

大坂貴史 先生

綾部市立病院 内分泌・糖尿病内科 部長

<<Abstract>>

肥満糖尿病治療の基本となる食事・運動・行動療法について、最新の知見と実践的な工夫を交え、令和時代に求められる継続可能な治療戦略を解説する。

【Talk Session】 21:20～21:40

『肥満糖尿病治療における新しい体重管理の支援のカタチ』

事前アンケート、当日のQ & Aにて頂いたご質問をもとに、
「肥満糖尿病治療における新しい体重管理の支援のカタチ」について深掘りしていきます。

ファシリテーター

廣田 勇士 先生

神戸大学大学院医学系研究科
糖尿病・内分泌内科学部門 准教授

林 功 先生

林医院 院長

【Closing Remarks】

廣田 勇士 先生

神戸大学大学院医学系研究科
糖尿病・内分泌内科学部門 准教授

「CDEJ」（日本糖尿病療養指導士）

認定更新のための研修会として CDEJ<第2群>0.5単位 申請中

下記条件を満たす方に、受講参加証を郵送致します。

- ✓事前申し込みフォームにて、参加証を希望された方
- ✓研修開始時・終了時・および研修途中1回以上の計3回以上、それぞれが異なる「キーワード」を提示し、開催日中にすべてのキーワードを正しく提出された方
- ✓会当日までに下記の事務局まで郵送費として『110円切手』を送付頂いた方
※当日不参加の場合の切手のご返送は致しかねますのでご了承ください。

《事務局》

〒658-0015 神戸市東灘区本山南町8-6-26 東神戸センタービル east 4F

担当者：住友ファーマ（株） 池田武蔵

E-mail：takezo.ikeda@sumitomo-pharma.co.jp

「糖尿病療養指導士兵庫（CDE兵庫）」

認定更新のための研修会として 2単位 認定

下記条件を満たす方に、受講参加証のPDFをメールにてお送り致します。

- ✓講演会中に提示する、すべてのキーワードを、開催日中に正しく提出された方

ご入力いただく「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます。